

【今日の説教から】

「ただ、これ以上このことが民衆の間にひろまらないように、今後はこの名によって、いっさいだれにも語ってはいけないと、おどしてやろうではないか」—投獄と共に脅しによって、役人、長老、律法学者たち、大祭司とその一族が集まってペテロとヨハネを取り囲みましたが、彼らははっきりと宣言しました。「神に聞き従うよりも、あなたがたに聞き従う方が、神の前に正しいかどうか、判断してもらいたい。わたしたちとしては、自分の見たこと聞いたことを、語らないわけにはいかない」。

美しの門のところでのイエス様の御名による癒しは、ペテロとヨハネとを窮地に立たせる大きな出来事となりましたが、「聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地のはてまで、わたしの証人となるであろう」とのイエス様の約束に基づいた、聖霊による力によるイエス様の証しを留めることなど決してできませんでした。彼らの心はイエス様に繋がっていました。彼らの心からイエス様を取り除くこと、そしてその証をやめさせることは出来ませんでした。

全ては聖書の預言の通り、迫害も起こりますが、神様はそれよりもはるかに勝るお力で弟子たちを強め、「僕たちに、思い切って大胆に御言葉を語らせて下」さいます弟子たちの祈りに、地を揺らして応えて下さる生ける神様にすがり、私たちも励みたく願います。

皆様おはようございます。

記録的な暑さの日々でしたが、お元気にお過ごしいらっしゃいましたでしょうか。

天気予報によりますと、今週の火曜日からは1週間雨が降るようで、大分しのぎやすくなるのではないかでしょうか。

どうぞ暑くても栄養をしっかりと取っていただき、水分補給と十分な休養をお取りいただきたいと思います。

さて、今日は力強い祈りがささげられ、神様が弟子たちの集っている家を揺り動かして祈りに応えてくださったという力強い箇所です。

4:17 ただ、これ以上このことが民衆の間にひろまらないように、今後はこの名によって、いっさいだれにも語ってはいけないと、おどしてやろうではないか」。

4:18 そこで、ふたりを呼び入れて、イエスの名によって語ることも説くことも、いっさい相成らぬと言いわたした。

4:19 ペテロとヨハネとは、これに対して言った、「神に聞き従うよりも、あなたがたに聞き従う方が、神の前に正しいかどうか、判断してもらいたい」。

4:20 わたしたちとしては、自分の見たこと聞いたことを、語らないわけにはいかない」。

4:21 そこで、彼らはふたりを更におどしたうえ、ゆるしてやった。みんなの者が、この出

来事のために、神をあがめていたので、その人々の手前、ふたりを罰するすべがなかったからである。

ペテロとヨハネは全く指導者たちの脅しには屈していませんでした。彼らが束になって、恐ろしい形相で彼らをにらみつけて脅しても、主の弟子たちには無意味でした。

1:8 ただ、聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地のはてまで、わたしの証人となるであろう」。

彼らはイエス様が約束してくださったとおり、聖霊によって力を受けていました。どんな人に従うよりも、神に従うことを見選び、十字架にかかるて身代わりの死を遂げてくださったイエス様による救いがどんなにか素晴らしい、真実なものであり、力あるものであることを知り抜いていました。

神の一人子が人となりて生まれ、何一つ罪を犯さなかつたにもかかわらず、ただひとえに、私たちの罪を贖い、死と裁きの身代わりとなるために神の子が十字架についてくださった。このように優れて正しい救いに比べられるものは、この天下にはありもしないのです。

4:12 この人による以外に救はない。わたしたちを救いうる名は、これを別にしては、天下のだれにも与えられていないからである」。

4:23 ふたりはゆるされてから、仲間の者たちのところに帰って、祭司長たちや長老たちが言つたいっさいのことを報告した。

むなしき指導者たち。先頭を切って神様の恵みと、イエス様による素晴らしい救いを語らなければならぬのに、心の目の見えない指導者たち。そして彼らは自分が見えない者であるという事にさえ気づいてはいませんでした。

彼らから脅されながらも、神に従うべきことを大胆に語り、ひるまなかつたことを全て初めから終わりまで仲間に報告する彼らに、祈りが生まれました。

4:24 一同はこれを聞くと、口をそろえて、神にむかい声をあげて言った、「天と地と海と、その中のすべてのものとの造りぬしなる主よ。

4:25 あなたは、わたしたちの先祖、あなたの僕ダビデの口をとおして、聖霊によって、こう仰せになりました、／『なぜ、異邦人らは、騒ぎ立ち、／もろもろの民は、むなしいことを図り、

4:26 地上の王たちは、立ちかまえ、／支配者たちは、党を組んで、／主とそのキリストと一緒に逆らったのか』。

詩篇 2 篇の引用です。

2:1 なにゆえ、 もろもろの国びとは騒ぎたち、 もろもろの民はむなしい事をたくらむのか。

2:2 地の もろもろの王は立ち構え、 もろもろのつかさはともに、 はかり、 主とその油そそがれた者とに逆らって言う、

2:3 「われらは彼らのかせをこわし、 彼らのきずなを解き捨てるであろう」と。

2:4 天に座する者は笑い、 主は彼らをあざけられるであろう。

2:5 そして主は憤りをもって彼らに語り、 激しい怒りをもって彼らを恐れ惑わせて言われる、

2:6 「わたしはわが王を聖なる山シオンに立てた」と。

2:7 わたしは主の詔をのべよう。主はわたしに言われた、「おまえはわたしの子だ。きょう、わたしはおまえを生んだ。

2:8 わたしに求めよ、 わたしは もろもろの国を／嗣業としておまえに与え、 地のはてまでもおまえの所有として与える。

2:9 おまえは鉄のつえをもって彼らを打ち破り、 陶工の作る器物のように彼らを／打ち砕くであろう」と。

2:10 それゆえ、 もろもろの王よ、 賢くあれ、 地のつかさらよ、 戒めをうけよ。

2:11 恐れをもって主に仕え、 おののきをもって

2:12 その足に口づけせよ。さもないと主は怒って、 あなたがたを道で滅ぼされるであろう、 その憤りがすみやかに燃えるからである。すべて主に寄り頼む者はさいわいである。

「わたしはわが王を聖なる山シオンに立てた」と。

2:7 わたしは主の詔をのべよう。主はわたしに言われた、「おまえはわたしの子だ。きょう、わたしはおまえを生んだ。

父なる神様がこのようにして遣わしたイエス様に異邦人も選民も、 激しい怒りを燃やして逆らい、 激怒して猛威を振るいましたが、 主はこう語られました。

2:4 天に座する者は笑い、 主は彼らをあざけられるであろう。

2:5 そして主は憤りをもって彼らに語り、 激しい怒りをもって彼らを恐れ惑わせて言われる、

2:6 「わたしはわが王を聖なる山シオンに立てた」と。

イエス様を否定しようとする人は天からのあざけりの笑いにさらされるのですが、民の指導者たちはそれに気づいていませんでした。

4:27 まことに、ヘロデとポンテオ・ピラトとは、異邦人らやイスラエルの民と一緒になって、この都に集まり、あなたから油を注がれた聖なる僕イエスに逆らい、

4:28 み手とみ旨とによって、あらかじめ定められていたことを、なし遂げたのです。

4:29 主よ、いま、彼らの脅迫に目をとめ、僕たちに、思い切って大胆に御言葉を語らせて下さい。

その愚かささえも、古の昔からすべてお見通しでした。自らが賢く、また神様の前に義である、正しい、神様と良い関係を持っているという事は全て幻想で、天からの嘲笑を受けているという事になど、気付いてはいませんでした。

義人はいない、一人もいない。

わたくしたちの一つ一つの行動が、いかに頼りなく過ちに満ちたものであるのか、鋭く胸に刺されるものがあります。

しかし私たちのためにはそこからの救いが与えられたのです。主の贖いがあり、聖霊による導きがあるのです。

人を救いに導くために、私たちはイエス様の御名を信じ、主を証しし、主の御言葉を語り、自分を救い、人を救いに導くのです。

4:29 主よ、いま、彼らの脅迫に目をとめ、僕たちに、思い切って大胆に御言葉を語らせて下さい。

4:30 そしてみ手を伸ばしていやしをなし、聖なる僕イエスの名によって、しるしと奇跡を行わせて下さい」。

指導者も民も道を外れ、怒り、むなしく進む曲がった時代。そこから救われなさいと私たちに大胆に語らせてください。主よ、み手を伸ばしていやしをなし、聖なる僕イエスの名によって、しるしと奇跡とを行わせて下さい。これは今日も変わらずに私たちの切なる祈りなのではないでしょうか。

4:31 彼らが祈り終えると、その集まっていた場所が揺れ動き、一同は聖霊に満たされて、大胆に神の言を語り出した。

神様は大胆に彼らに応え、ご自分が生きていらっしゃり、この世界の土台をお造りになられ

た方であり、この世界のすべてを支配しておられる方であることを、祈りに応えて示してくださいました。主は地を震わせて私たちに語り掛けてくださいます。主は生きておられるというリアリティをもって、この現実世界にインパクトをもって、私たちの祈りに応えてくださいます。主はみ手を伸ばしていやしをなし、聖なる僕イエスの名によって、しるしと奇跡とを行わせて下さいます。

主よ、聖靈に満たしてください。御手の業を見せ、私たちをも恐れなく、平易にまっすぐに、大胆に主イエス様の証しをさせてくださいと私たちも祈り、今週も進みましょう。

◇祈祷；天の父なる神様、今日の礼拝を感謝します。「あなたがたの上に聖靈が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる」との御言葉の通りに、弟子たちを強め、祈りに応え、「御手を伸ばし聖なる僕イエスの名によって、病気がいやされ、しるしと不思議な業が行われるよう」あなたは弟子たちを用いて御業を行い、救いを広げてください、ありがとうございます。どうぞあらゆる苦しめる方々を神様の救いと平安の中にお導き下さい。私たちの家族と、地域の方々を祝福して下さい。私たちをお用い下さい。主イエス様の御名によって祈ります。アーメン